

登録コード	E2130900	開講年度	2026					
授業科目	地理学基礎					担当教員	廣内 大助	
英文授業名	General Geography					副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・1時限		対象学生	2～4年生
講義室	教育N 2 0 1 講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー非該当								
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ							
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					世界各地の気候環境の分布とその理解、並びにそこで見られる人々の暮らしと環境問題を理解することができる		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					世界の気候環境の差異が、地域における人々の暮らしと密接に関わることを理解する		
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生、防災減災							
(3)全学横断特別教育プログラム	環境マインド実践人材養成コース							
(4)授業の概要	本講義は原則として対面形式で行うが、一部はe-ALPSを使った遠隔授業（オンデマンド）形式で行う。本講義では、世界の気候環境の多様性が生まれるメカニズムについて詳述し、さらに各地域において見られる人々の生活と気候環境の関わりについて、地域に着目しながら解説する。また人間活動と自然のバランスが崩れることで発生する環境問題について、現状と原因、将来予測などに触れながら解説する。							
(5)授業計画	【授業の予定】 第 1 回：気候の3大要素 第 2 回：気温の水平・垂直分布【遠隔授業】 第 3 回：大気大循環と恒常風 第 4 回：東アジアのモンスーン 第 5 回：バングラディッシュのサイクロン災害【遠隔授業】 第 6 回：局地風井波風と砺波平野の暮らし【遠隔授業】 第 7 回：降水とその分布 第 8 回：ケッペンの気候区分 第 9 回：熱帯地域の分布と気候環境（モンスーンとアジア稲作圏）【遠隔授業】 第10回：熱帯地域の環境問題（マングローブ林の破壊、熱帯地域における焼畑農業） 第11回：熱帯地域の環境問題（アマゾンの牧場経営、商業的森林伐採） 第12回：乾燥地域の気候と生活環境【遠隔授業】 第13回：灌漑農業とドライファーマーミング 第14回：遊牧と企業的牧畜、Desertification(砂漠化とその対策) （授業アンケート） 定期試験							
(6)成績評価の方法	気候環境の分布とその理解やそこで見られる人々の暮らしと環境問題を理解を測る小レポート（20％）と定期試験（80％）によって評価を行う。							
(7)成績評価の基準	授業で課す課題と同レベルの問題が解ければ可。応用問題が解ければ良。やや難しい応用問題が解ければ、優。課題だけでは難しい応用問題がとければ秀。 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀, 89-80％ 優, 79-70％ 良, 69-60％ 可, 59％以下 不可。							
(8)事前事後学習の内容	授業内容や授業課題についての復習が必要となる。また各単元の事前学習についても授業時に指示に従いながら教科書や参考図書から行う。各回1時間程度は必要です。							
(9)履修上の注意	講義に加えて授業時に授業内容に応じた小課題を複数回課す。受講希望者は課題作業用の色鉛筆やカラーペンを数色準備すること。							
(10)質問、相談への対応及び連絡先	随時対応（M419研究室）							
【教科書】	最新地理図表geo 第一学習社							
【参考文献】	授業時に適宜指示する							